

料金別納郵便



還暦記念

有本空玄 藤平 寧 二人展

令和6年9月1日(日)~6日(金) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時 (最終日6日は午後5時まで)

有本空玄 [会期中、全日在廊予定]

Arimoto Kuugen

昭和38年 広島県広島市生まれ
平成4年 独学で志野を志す
平成7年 広島市に工房と志野仕様の窯を築く
平成9年 茶の湯の造形展 入選 (田部美術館)
以後数回
平成22年 現代茶陶展 TOKI 織部奨励賞
平成28年 県民文化奨励賞

藤平 寧 [1日(日)~3日(火)、6日(金) 在廊予定]

Fujihira Yasushi

昭和38年 京都府生まれ
父は藤平 伸
昭和63年 京都府立陶工職業訓練校 修了
平成2年 京展 市長賞
平成3年 陶芸ビエンナーレ 奨励賞
平成4年 京都工芸ビエンナーレ 入選
朝日陶芸展 入選

▶ 還暦記念 謝恩販売 有本ぐい呑 + 藤平オブジェ 35,000円(税別) 桐箱付 【限定10セット】

還暦というと皆様は何をイメージされますでしょうか。赤いちゃんちゃんこ、60歳、干支が一巡別名の華甲……。今回は、そんな還暦を迎えた二人の陶芸家による二人展をご紹介します。

まずは広島で作陶する有本空玄さん。蹴口クロと手口クロを駆使し、徹底して志野茶盃を中心に挑んでおられます。その作品は、とりわけ風格ある力強い造形が目をひき、原土となる選り抜かれた良質な百草土と、レンガを手積みして築いたガス窯に彼の強いこだわりを感じます。

もう一人は京都で作陶する藤平 寧さん。お父様は高名な陶芸家であった藤平 伸さんです。独特の雰囲気を放つオブジェやうつわなどの作品を作っておられます。飄々としたその作域にはファンも多く、かくいう我が家でも寧さんの食器は大活躍で、食事のひと時が一層華やきます。

さて、弊廊で初となる今回の二人展では、これまでご自身が歩んでこられた作品(裏面画像の手前の二作品)に加え、相手の土と相手の窯で焼成した真新しい作品(切手部分の画像)も発表致します。

還暦を迎え、新たな人生をスタートさせる円熟の二人展。なんと、本展に合わせてお二人で座禅を組みに行かれるそうです。仲睦まじい事で、一層和やかな展覧になることでしょう。まだまだ暑さが残る時期で恐縮ですが、どうぞご清覧を頂ければ幸いです。

店主 安田尚史

柿谷ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com

公式Instagram



